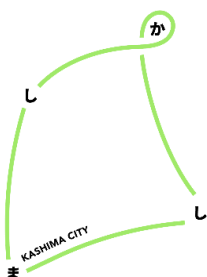


佐賀県鹿島市 *Press release*

報道機関 各位

部課名 政策総務部DX・ゼロカーボン推進室

件名	地域未来交付金（デジタル実装型）に採択されました！ 鹿島市でDXが加速します！
アピールポイント	このたび、令和8年度に予定しているDX推進の新たな取組について、内閣府が実施する『地域未来交付金（デジタル実装型）』へ申請を行ったところ、5つの事業が採択されました。 今後、本市ではDXの取組を更に加速させ、地域課題の解決、市民の暮らしの変革及び行政サービスの充実を実現する取組を進めてまいります。
説明	1. 地域未来交付金（デジタル実装型）とは デジタルを活用した地域の課題解決や魅力向上を目的として、優良なモデル・サービスを活用する取組であって、実装されるデジタルサービスを利用する地域住民等がその効果を楽しむことができる取組に対し、その事業の立ち上げに必要な経費を単年度に限り国が支援する交付金 2. 採択事業 (1)事業名：LINEを基盤にした施設予約システムアップデート事業 事業費：4,994千円（内採択額（国費）2,497千円） (2)事業名：入札参加資格申請受付システム導入事業 事業費：6,219千円（内採択額（国費）3,109千円） (3)事業名：誰一人取り残さない防災情報サービス導入事業 事業費：2,323千円（内採択額（国費）1,161千円） (4)事業名：「書かない・待たない窓口」拡充（帳票追加）事業 事業費：6,481千円（内採択額（国費）3,240千円） (5)事業名：教育の未来を創る！クラウド型校務DX推進プロジェクト 事業費：25,834千円（内採択額（国費）12,917千円） 合計：45,851千円（内採択額（国費）22,924千円）
別添資料	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし



市のロゴ・キャッチコピー完成！

キャッチコピー  
かしましかロゴデザイン  
市の地図形状がモチーフ  
つながり・循環をイメージ

## 本件に関する問合せ先

所属	政策総務部DX・ゼロカーボン推進室
氏名	三ヶ島
TEL	0954-68-0140
FAX	0954-63-2129
Mail	<a href="mailto:jouhou@city.saga-kashima.lg.jp">jouhou@city.saga-kashima.lg.jp</a>

# 事業概要 【LINEを基盤にした施設予約システムアップデート事業】

自治体名	佐賀県鹿島市	人口	26,861人	事業費	4,994千円
------	--------	----	---------	-----	---------

**事業概要**  
 鹿島市では、オンライン予約できる施設が少なく、決済手段も限定的であり、また複数日一括で予約することができず、住民の負担となっている。施設予約の負担軽減のため、LINEを活用した施設予約システムの機能をアップデートする。予約可能な施設の追加、複数日一括予約、オンライン決済拡充、マイナンバーカードによる本人確認などの機能追加により、どこからでも施設の予約から決済まで完結できる環境を整備する。これにより、住民の利便性を大幅に向上させ、公共施設の利用促進と住民満足度の向上を図る。

**具体サービス**

【アップデート内容】  
 ● **LINE連携型施設予約システム**  
 LINEから施設の複数日一括予約、オンライン決済（クレジットカード・PayPay）を直感的な操作で行えるサービスを提供

● **予約可能な施設の追加**  
 現在予約可能な体育施設（16か所）に、市民交流プラザ（12か所）を新たに追加

● **公的個人認証（JPKI）による本人確認**  
 マイナンバーカードをスマホにかざすだけで、本人確認が完了

● **予約完了通知機能の追加**  
 メールアドレス入力を不要とし、予約完了通知はLINE上のみで完結

**マイナンバーを使って  
本人確認が可能**

**LINE上で  
施設予約**

**LINEで  
予約完了通知**

**主なKPI**

【アウトプット指標（活動指標）】

- ①新たに追加した公共施設（市民交流プラザ）のオンライン予約件数
- ②既存で予約できる公共施設（体育施設）のオンライン予約件数

【アウトカム指標（成果指標）】

- ①新たに追加した公共施設（市民交流プラザ）の利用者満足度

# 事業概要 【入札参加資格申請受付システム導入事業】

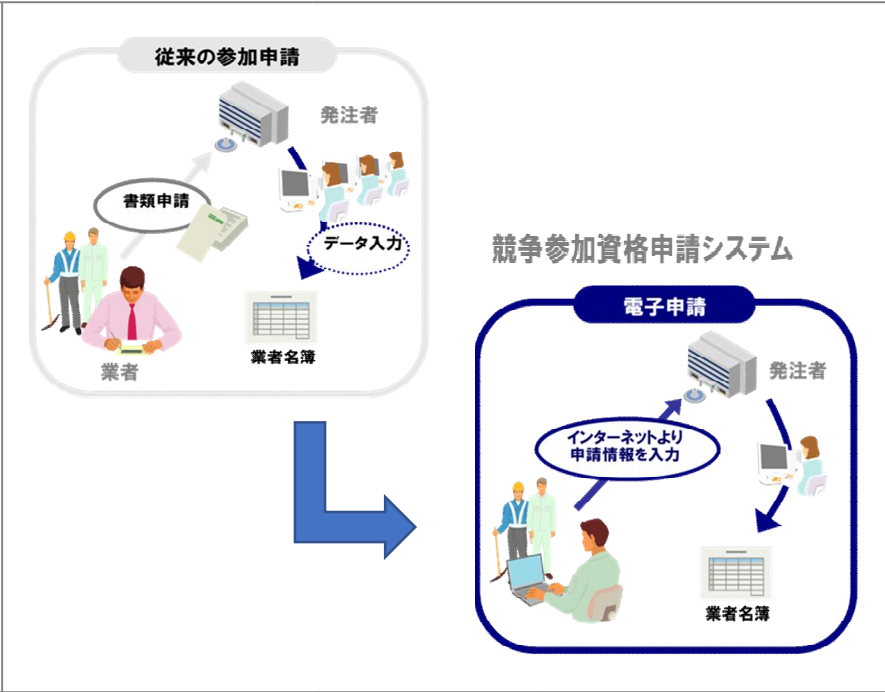
自治体名	佐賀県鹿島市	人口	26,861人	事業費	6,219千円
------	--------	----	---------	-----	---------

**事業概要**

入札参加資格申請の受付については、従来は紙の書類での受付をしていたため、申請者（事業者）は限られた期限内に指定された様式での資料を作成したり証明書を取り寄せてコピーを取ったりなど膨大な事務が発生していた。また、書留等での郵送受付だったので郵便局へ持ち込むなどの手間もかかっていた。これらの手間とコストを軽減するために、オンライン上で処理が行えるシステムを導入することで、申請者（事業者）は直接システムへ入力して申請することが可能となり、書類作成の事務負担の軽減や郵送または持参による手間とコストの削減もできる。

**【入札参加資格申請受付システム】**

- ・業者登録申請をインターネットで受け付ける。  
(システムに直接入力をする)
- ・証明書等の必要添付書類もデータでの提出としてペーパーレス化を図る
- ・申請情報の受理確認や修正指示もシステム上で行う。
- ・申請内容の変更もインターネットで受け付ける。



主な KPI	<p><b>【アウトプット指標（活動指標）】</b></p> <p>①入札参加資格申請受付システムの利用者割合</p>	<p><b>【アウトカム指標（成果指標）】</b></p> <p>①入札参加資格申請受付システムの利用者満足度割合</p>
--------	---	---

# 事業概要 【誰一人取り残さない防災情報サービス導入事業】

自治体名	佐賀県鹿島市	人口	26,861人	事業費	2,323千円
------	--------	----	---------	-----	---------

**事業概要**  
 本市では、外国人住民等への防災情報の不達や、災害時の道路規制等の動的情報の不足が課題となっている。本事業では既存の公開型GIS「かしまっぷ」に多言語・やさしい日本語対応レイヤ、通行止め箇所レイヤ、並びに地点別情報の印刷機能を実装する。これにより、全住民がリスクを直感的に把握し避難行動へ繋げる防災マップの普及を図るとともに、不動産業者等の民間活用を促すことで、地域一体で安全な暮らしを実現する。

**具体サービス**

【防災情報サービス（かしまっぷ拡張）】  
 既存の公開型GIS「かしまっぷ」に搭載されているハザードマップを最新版に更新、並びにシステムを高度化し、「誰一人取り残さない防災情報サービス」を実現する。

- 多言語・やさしい日本語対応のレイヤの追加
- 通行止め情報のリアルタイム公開
- マイ・ハザードマップ印刷機能実装



**主なKPI**

【アウトプット指標（活動指標）】

- ①インターネット地図情報閲覧システムのアクセス数
- ②外国人住民および災害弱者への情報到達件数

【アウトカム指標（成果指標）】

- ①やさしい日本語レイヤの利用者満足度

# 事業概要 【「書かない・待たない窓口」拡充（帳票追加）事業】

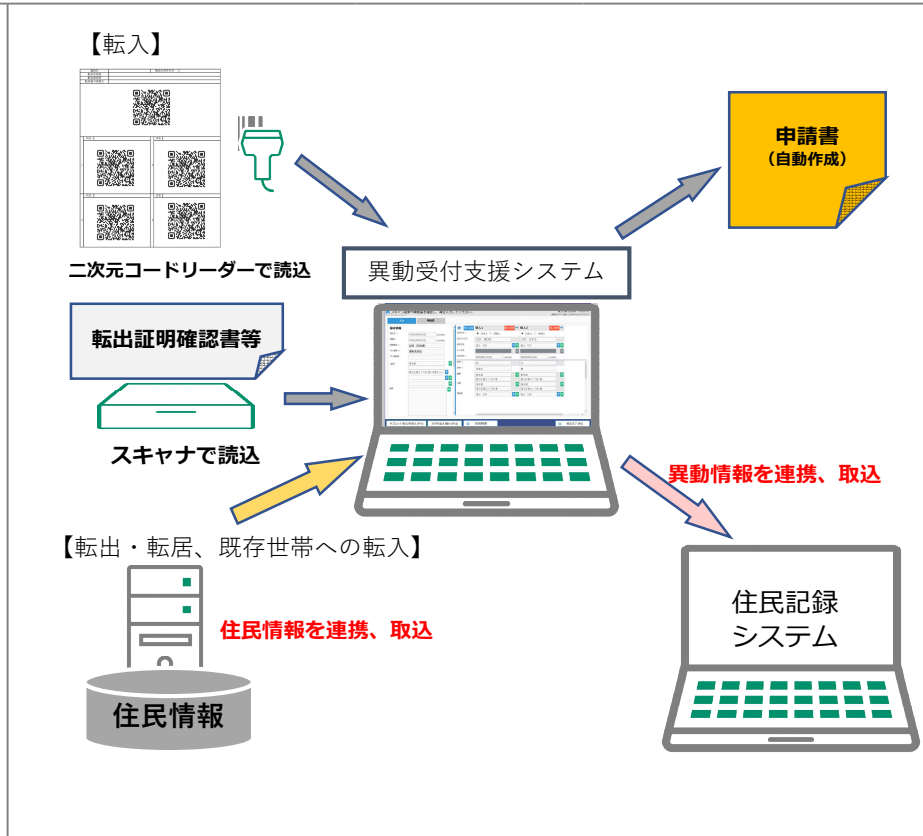
自治体名	佐賀県鹿島市	人口	26,861人	事業費	6,481千円
------	--------	----	---------	-----	---------

**事業概要**  
 令和6年度の異動受付支援システムの導入により、転入届などの住所変更届に係る手続きについて、書かない窓口サービスを実施している。しかし、転入や転居の住所変更にかかる庁内関係窓口での各種手続きには約60分要し、市民にとって大変負担となっている。今回、市民の利便性向上のため、住所変更届時に必要な申請帳票の追加及び住民記録システムの住民記録データベースを活用した連携を図り、書かない窓口の拡充及び市民の滞在時間の短縮による書かない・待たせない窓口の実現のため、更なるサービス向上に努める。

**【異動受付支援システム 機能拡充】**

- 帳票追加**  
 窓口での手続きに必要な介護保険要介護認定・要支援認定申請書、マイナンバーカード切替申請書、飼い犬の登録申請書の3帳票を新たに追加し、これまで来庁者が手書きで作成していた申請書を異動受付支援システムから出力することで庁内関係課も含めた書かない窓口を拡充する。
- 連携追加**  
 これまで、異動受付支援システムにて作成した異動届については、別途住民記録システム（基幹システム）へ入力を行っており、異動届の手続きに時間を要している。  
 今回の住民記録システムの住民情報と異動受付支援システムとの連携により、住民異動届や申請書の作成時間が削減し、市民の手続き時間及び滞在時間の短縮となる。

具体サービス



**主なKPI**

【アウトプット指標（活動指標）】

- ①異動受付支援システムの利用数
- ②異動受付支援システム利用の割合

【アウトカム指標（成果指標）】

- ①異動受付支援システム利用者の満足度
- ②窓口滞在時間の削減（異動受付支援システム）

# 事業概要 【教育の未来を創る！クラウド型校務DX推進プロジェクト】

自治体名	佐賀県鹿島市	人口	26,861人	事業費	25,834千円
------	--------	----	---------	-----	----------

**事業概要**

本事業は、市内全小中学校の校務基盤をフルクラウド化し、保護者と学校をダイレクトに結ぶデジタル接点を構築することで、「誰一人取り残さない鹿島版・個別最適化支援」を実現するものである。

従来の紙中心・アナログな対応では困難だった「子どもの体調や心の変化のリアルタイム把握」を可能にし、データに基づいたきめ細やかなフィードバックを家庭へ提供する。また、災害時等の緊急時においても、避難所等から子どもの安全確認や学習支援を継続できる体制を整え、「いかなる状況でも学びと安全が保障される地域環境」を住民に提供することを目的とする。

<p><b>具体サービス</b></p> <p>【統合型校務支援システム（フルクラウド型）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>名簿・成績・出欠管理：即時情報共有</li> <li>児童生徒の「SOS」早期発見・個別最適化支援</li> </ul> <p>【保護者連携用アプリ：学校・家庭・地域をつなぐ「教育コンシェルジュ」機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>欠席・遅刻連絡のオンライン化</li> <li>個別相談やアンケート機能</li> <li>デジタル配信（プッシュ通知）</li> <li>保護者へのリアルタイム学習・生活状況フィードバック</li> </ul>	
---	--

<p><b>主なKPI</b></p> <p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①保護者と学校間連絡のデジタル化率：95%</p>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①学校からの情報提供および相談のしやすさに対する「保護者満足度」：95%</p>
--	--